

全国警備業連盟 通信

No.016
2020年12月1日発行

全警連からの情報案内

理事長より

師走に入りましたがコロナウイルス感染症の拡大は第三波。官邸HPによればPCR検査354万人のうち陽性148万人、入院治療等を要する者21,056人、重症者493人、死亡者2,139人(11月30日24時時点)とされ重症者も日々増加。営業時間の時短要請やGO TOキャンペーンも、トラベル、イートともに見直されることとなっています。正にこれからの3週間がカギ。確かに夜の繁華街も都内では結構な人出ですが、ウイルスが無くなった訳でもなく、また感染力は強いものの弱毒ではないかといった見解は却って油断を招くことから、会員企業の皆様におかれてはくれぐれも冬場の換気と3密防止、手洗い嗽マスク着用に留意され、従業員共々この冬を乗り切ることを切に望みます。

菅政権発足2か月強。いよいよ年末の予算の時期となりましたが、先日平沢復興大臣にご挨拶の際にお願いした自民議連の開催については竹本会長(前IT大臣)、鬼木事務局長、古屋元国家公安委員長、野田毅自民税調最高顧問他多数が出席し11月18日(水)夕刻に開催。こちらから要望事項を丁寧に説明して全体の方向感をご理解いただきました。公明党でも25日昼議員懇話会が開催、井上副代表、佐藤会長、伊藤財務副大臣他のご出席。自民党と同様の説明を行いました。いずれにしてもコロナ禍の下でもなお厳しい雇用情勢(保安関係有効求人倍率は7倍弱、東京は13倍)と併せ警備業の厳しい実態=イベント激減や工事関係、空港保安関係の現状=につき熱心に議論が交わされました。先生方からは何故警備の世界が相変わらず人手不足か、不足ならもっと単価が上がるはずなのになぜならないのかとの素朴な疑問。ある意味下請け従属的な立場にある警備業にしわが寄ってきていたところを安倍政権の下で発注側に対する下請け対策が強力に推進されてきた訳ではありますが、これがコロナによって一転、安値受注に戻ることは、絶対に防がなければということでもあります。2000年代の公共事業抑制の時代から東日本大地震を始めとする災害対策における警備業の需要増加、人手不足の中で社保問題に端を発し結果として単価が上がってきた、にも拘らずコロナで就職氷河期と同様雇用情勢が厳しい局面になっても私共の警備市場に人が来ない、というこの現状をどうやって打破するか、品質問題を含め建設業と同様、業界を超えて業界を挙げて取り組まなければならない問題であります。

11月27日(金)に東京の連盟設立に向けての講演会を開催、約百名の方々に参加していただきました(講演資料は別途メールにて配布予定)。いよいよ年末の国の税制改正と補正を含む予算編成の時期に差し掛かっており、皆様のご支援を得て、各方面に積極的にご理解を賜るよう行動してまいります。道府県連盟も24設立。まずは組織の結成と行動の方向性が大切であります。協会と共に2020年代の警備業のあるべき姿を実現してまいりたく存じます。

活動内容

◇自民党警備議連への参加

令和2年11月18日、自民党の「警備業の更なる発展を応援する議員連盟」の総会に、青山理事長と全国警備業協会中山会長にて参加。総会には竹本会長他多数の国会議員、警察庁審議官や国土交通省の担当部局の課長等も参加いただき、コロナ禍での警備業の現状や課題、令和3年度予算・税制に関する要望書について詳細に説明し、関係各位の支援を要請した。



自民党警備議連の総会

◇公明党警備議連（警備業問題議員懇話会）への参加

令和2年11月25日、公明党の「警備業問題議員懇話会」に青山理事長、橋本副理事長にて参加。自民党の警備議連同様に要望書について丁寧に説明し、警備業への支援を要請し、少しでも前進するよう引き続き支援する旨力強い言葉をいただいた。



公明党警備議連（議員懇話会）

◇講演会の開催

令和2年11月27日、警備連盟未設立である東京都内の警備事業者約100名を対象に、青山理事長による「東京都警備業連盟設立に向けて」と題して講演会を開催。業界における政治活動の必要性及び政治団体の活動内容等を説明し、理解を深めていただくと共に、東京都警備業連盟の設立機運を高めることが出来た。



講演会：全国警備業連盟主催

【各連盟の活動報告】

◇愛媛県警備業連盟では、令和2年10月20日以降、愛媛県警備業協会二宮会長と共に、愛媛県、松山市及び自民党愛媛県支部連合会渡部幹事長等を訪問し、要望書を提出。要望内容は、①労務単価の引上げ、②最低制限価格制度の導入、③勤務環境の改善、④警備発注の平準化の4項目について説明。また、愛媛県建設業協会へも同様の要望書を提出し、警備業の現状を説明した。

◇広島県警備業連では、令和2年11月21日、公明党広島県支部の政策要望懇談会に、広島県警備業連盟の七河理事長及び清水副理事長にて参加し要望書を提出。公明党広島県本部田川代表他4名の他、斉藤鉄夫公明党副代表（衆議院議員・広島選出）も参加。主な要望事項は、①コロナ禍における警備員安全健康管理、②適正な警備料金の積算、③最低制限価格制度の導入及び分離発注の徹底 等である。

◇栃木県警備業連盟では、令和2年11月15日に投開票された県知事及び宇都宮市長選において、いずれも現職の候補者に対し、栃木県警備業連盟より推薦状を发出し応援したところ、無事に再選されました。今回は、連盟設立間もないこともあり、多くの選挙協力はできなかったものの、今後も公職選挙法等のコンプライアンスを厳守した活動を展開していきます。

◇鹿児島県警備業政治連盟では、令和2年11月9日、自民党鹿児島県支部連合会へ「新型コロナウイルス感染症への対策支援並びに諸課題について」の要望書を提出し意見交換会を開催。

日高幹事長以下自民党幹部県議10名、県選出国会議員の秘書他関係者9名に出席いただき、永山理事長以下2名、上拾石鹿児島県警備業協会会長も出席。業界の現状を説明して必要な支援策を要望。要望概要は、①事業継続へ向けた補助金や支援・雇用創出事業における警備業の活用②公共工事の交通誘導警備における安易な自主警備・自家警備の否認③入札・契約制度の見直しの3項目について具体的に説明。出席者からは様々な質問もあり、業界の現状について理解を深めていただく機会となりました。



設立状況(加盟状況)

令和2年11月末日現在、24道府県に警備業連盟が設立されており、東京都も設立に向けて準備が進められております。引き続き本年度末までに30連盟・3000社を目指して積極的に準備を進めたいと考えています。

		設立日	会員数	理事長	備考
1	北海道	2019.5.30	170社	(株)メンティス 代表取締役 宮武 亨丞	全警連理事
2	秋田県	2019.5.27	25社	大洋ビル管理(株) 代表取締役 内村 和人	
3	岩手県	2019.6.12	22社	桜心警備保障(株) 代表取締役 越場 健一	
4	宮城県	2019.5.30	58社	(株)日本パトロール警備保障 代表取締役 後藤 公伸	全警連理事
5	福島県	2019.5.30	55社	(株)グリーセス 会長 星 亨	
6	栃木県	2020.9.17	44社	北関東総合警備保障(株) 代表取締役会長 青木 勲	
7	群馬県	2020.10.2	40社(見込)	ALSOK群馬(株) 代表取締役社長 山崎 春男	
8	茨城県	2019.4.25	54社	(株)水戸警備保障 代表取締役 井澤 卓司	全警連理事
9	埼玉県	2020.1.15	26社	(株)セキュリティ 代表取締役 上園 俊樹	
10	神奈川県	2019.9.20	169社	(株)KSP 代表取締役社長 田邊 中	
11	長野県	2019.8.26	37社	(株)全日警サービス長野 代表取締役 浅妻 豊	
12	富山県	2019.5.15	31社	(株)パトロード富山 代表取締役社長 成伯仁志	
13	石川県	2019.5.30	28社	北陸総合警備保障(株) 取締役会長 宮野 浩	
14	愛知県	2019.5.15	190社	セクダム(株) 代表取締役 金子 慶太郎	全警連理事
15	岐阜県	2020.4.1	33社	大日本警備保障(株) 代表取締役 河野 秀明	
16	大阪府	2019.5.17	151社	堺総合警備(株) 代表取締役 榎本 博	全警連理事
17	広島県	2019.5.30	57社	(株)保安警備 代表取締役 七河 義孝	全警連理事
18	愛媛県	2019.5.21	30社	愛媛総合警備保障(株) 取締役副社長 横川 毅	全警連監事
19	徳島県	2019.5.28	19社	(有)ファイブセキュリティシステム 営業本部長 五島寛治	
20	香川県	2020.3.18	26社	ALSOK香川(株) 代表取締役 梶原 慶二	
21	福岡県	2019.5.8	65社	安確警備保障(株) 代表取締役社長 近藤 雅則	全警連理事
22	長崎県	2019.5.31	28社	(株)中央総合警備保障 代表取締役社長 堀内 敏也	
23	熊本県	2020.9.25	26社	ALSOK熊本(株) 代表取締役社長 渡邊 勝彦	
24	鹿児島県	2019.1.28	39社	九州総合警備保障(株) 代表取締役会長 永山 一巳	

今後の予定

※今後、政府・都道府県の動向等により延期・中止、内容変更の場合もあります

◇第6回理事会の開催(予定)

日時：令和3年1月25日(月)16:00～

場所：品川プリンスホテル

◇新年祝賀会の開催(予定)

日時：令和3年1月25日(月)17:30～

場所：品川プリンスホテル メインタワー

※新型コロナウイルス感染症予防に配慮した形式で開催予定

事務局からのお知らせ

全国警備業連盟のホームページ開設を準備中ですが、作業が遅延しておりご迷惑をおかけしております。準備が整い次第、会員の皆様には会員専用ページ閲覧用のID・パスを別途お知らせさせていただきます。今後、様々なお知らせや活動報告等はホームページにも掲載する予定です。

<全警連限定> 発行・編集：全国警備業連盟 事務局

各警備業連盟との情報共有等を目的に、「全国警備業連盟 通信」を毎月1回配信予定です。

各警備業連盟においても、活動報告・トピックス等ありましたら事務局までお知らせください。

(連絡先) 担当：森川 TEL：03-3470-7160 FAX：03-3470-7161